

新島襄のこころ—イメージを通して— (6)

ヘイスタック記念碑

竹 中正 夫

のかげで、世界の教会の奉仕のために
献身を誓った。彼らの決心からアメリカ
の外国伝道の運動は起きた。

細長いマサチューセッツ州の西端に、ウ
イリアムズ大学という大学がある。一七九
三年の設立、マサチューセッツ州ではハー
ヴァードについて古い大学で、AKP
(Associated Kyoto Program)の加盟校と
して同志社と親しい関係にある。この大学
の校庭にヘイスタック記念碑がある。ヘイ
スタックとはほし草を束ねた山である。そ
の記念碑の傍にはつぎのように記されてい
る。

ヘイスタック記念碑

一八〇六年の夏、五人のウイリアム
ズ大学の学生が、おりからの雷雨のの
がれて、この場所にあったほし草の山

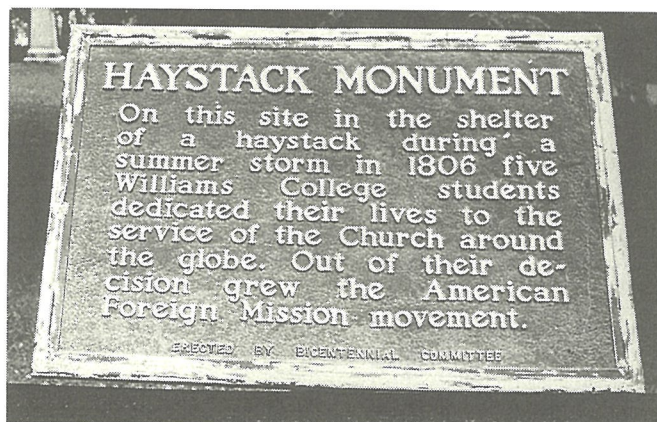
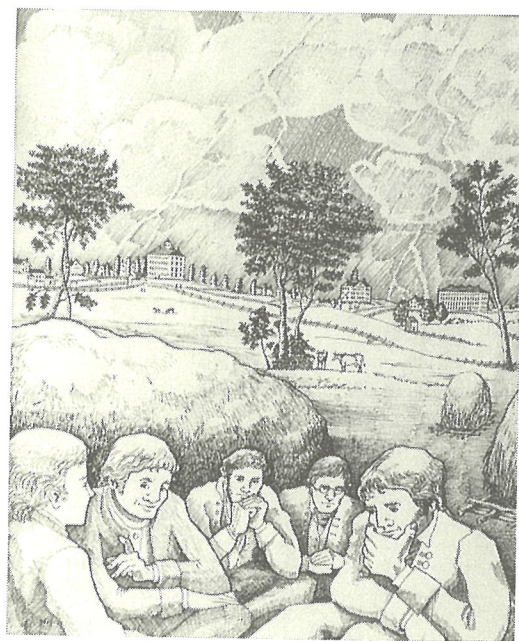
一九八一年北米の合同教会は、ヘイス
タック運動の一七五周年を記念して各地で記
念集会を開いた。この碑の下部には、外国
伝道に献身した五人の学生たちの名前が刻
まれている。彼らは、ウイリアムズ大学を
卒業したのち、新しく設立されたアンドー
ヴァー神学校に学び、彼らを支援するため
に創立されたアメリカン・ボード (Amer-
ican Board of Commissioners for For-
eign Missions) の最初の宣教師となって海
外に赴いた。
やがて彼らは、兄弟団 (Society of Breth-

ren) という結社をつくつて、互いに励まし
あつた。その規約にはつぎのような項目が
ある。

兄弟団規約 (一八〇八年九月七日)

- 一、この団体を、兄弟団とよぶ
- 二、この団体の目的は、異教徒へ伝道
しようとする会員を強めることにあ
る。
- 三、この団体の運営は毎年選ばれる会
長、副会長、書記によつてなされる。
- 四、この団体の存在は秘密とすること。
- 五、新しい会員を受け入れるには、細
心の注意を払うこと。

これらをもて、当時のニューイングラ
ンドにおいて、少数ではあつたが、まだ見
ぬ異国の人びとに福音を宣べ伝えるために
献身をし、互に錬成していた学生たちの様
子をうかがい知ることが出来る。新島襄は
これらの人びとにつづいて、アメリカン・
ボードの支援をうけ准宣教師として日本に
帰つてきたのであつた。(大学神学部教授)



ヘイスタックの下で祈るウィリアムズ大学の
の学生たち（上）とヘイスタック記念碑（下）